



平成 16 年 11 月 15 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 遠 藤 製 作 所
代 表 者 代 表 取 締 役 社 長 小 林 健 治
(登 録 銘 柄 ・ コ ー ド 番 号 : 7 8 4 1)
問 合 せ 先 取 締 役 牛 坊 芳 明
役 職 ・ 氏 名
電 話 番 号 0256-63-6111

中期経営計画について

当社グループは、このたび当期を含む3ヵ年の「中期経営計画」を策定いたしましたので、お知らせいたします。

1. 計画の期間

計画期間は、第55期（平成17年3月期）から第57期（平成19年3月期）までの3ヵ年であります。

当社グループは平成16年3月期におきまして、ゴルフ事業の大幅な売上高減少により多額の損失を計上する結果となりましたことから、中期経営計画（平成15年5月19日公表）の見直しを行い業績回復に向けた平成19年3月期を最終年度とする改め中期経営計画を策定いたしました。

2. 中期経営計画の基本方針

当社グループを「鍛造技術と塑性加工技術を中核とした金属製品加工業」と位置付け、ゴルフクラブ（ヘッド）、ステンレス製品、自動車等鍛造部品を中心事業とし、運営してまいります。

市場ニーズの多様化、グローバルスタンダードによる国際価格競争の激化等による事業運営に対応する経営改革を実行するとともに、新たな付加価値を提供する新商品創出など高収益グループへの構造転換を図ることを基本方針といたします。

3. 中期経営計画における数値目標

(単位：百万円)

| 摘要 | 年度 | 平成 16 年 | 平成 17 年 | 平成 18 年 | 平成 19 年 |
|------------|----|-----------|-----------|-----------|-----------|
| | | 3 月期 (実績) | 3 月期 (予想) | 3 月期 (目標) | 3 月期 (目標) |
| 売上高 | | 8,982 | 10,076 | 11,325 | 12,621 |
| ゴルフ事業 | | 6,375 | 6,457 | 7,166 | 7,586 |
| アイアン製品 | | 4,263 | 4,489 | 4,588 | 4,712 |
| ウッド製品 | | 1,890 | 1,662 | 2,233 | 2,493 |
| その他 | | 222 | 304 | 345 | 380 |
| ステンレス事業 | | 1,094 | 1,572 | 1,640 | 2,014 |
| 自動車等鍛造部品事業 | | 1,511 | 2,047 | 2,518 | 3,020 |
| 売上総利益 | | 83 | 1,737 | 2,528 | 3,082 |
| ゴルフ事業 | | 576 | 358 | 935 | 1,111 |
| アイアン製品 | | 111 | 526 | 634 | 699 |
| ウッド製品 | | 508 | 289 | 119 | 218 |
| その他 | | 42 | 121 | 180 | 193 |
| ステンレス事業 | | 299 | 765 | 880 | 1,043 |
| 自動車等鍛造部品事業 | | 361 | 614 | 712 | 926 |
| 営業利益 | | 1,159 | 577 | 1,119 | 1,576 |
| 経常利益 | | 1,283 | 536 | 1,000 | 1,459 |

4. ゴルフ事業について

ゴルフクラブ業界におきましては、市場の低迷及び価格のデフレ化傾向は当面続くものと見込まれますが、当社グループにおいては当社グループのもつ技術を結集駆使することで受注増となる成算があるものと考えております。

このような状況下において、当社グループではアイアン事業及びウッド事業におきましては次のような施策で計画及び目標をたてることといたしました。

アイアン事業の当期見通しとその後の目標

アイアンクラブ市場におきましては、販売セット数が伸び悩み、またセット本数は本来の 10 本セットから 8~6 本セットが主流となる一方、ウェッジ類単品需要が増すなどニーズが変化してきております。

このような状況下、従来から評価をいただいている高性能・高品質を維持しながら、コスト削減の実現により顧客ニーズに適応した価格での鍛造クラブヘッドを提供することにより、受注の確保はもとより拡大を目指します。

そのために、より一層の生産体制の改善整備と原材料や消耗品の徹底的な絞込みに取り組むことにより、コストの低減に挑戦し続け利益体質の確立を図ってまいります。

以上によるアイアン事業における各期の数値は、次のとおりとなります。

(単位：数量：千個、金額：百万円)

| 年度 摘要 | 16/3期 (実績) | | 17/3期 (予想) | | 18/3期 (目標) | | 19/3期 (目標) | |
|-----------|---------------|-------|---------------|-------|---------------|-------|---------------|-------|
| | 数量 | 金額 | 数量 | 金額 | 数量 | 金額 | 数量 | 金額 |
| 売上高 | 1,801 | 4,172 | 1,813 | 4,415 | 2,090 | 4,504 | 2,200 | 4,628 |
| 内国 | 679 | 2,130 | 970 | 2,927 | 1,090 | 2,968 | 1,130 | 3,055 |
| 内海 | 1,121 | 2,042 | 843 | 1,487 | 1,000 | 1,536 | 1,070 | 1,573 |
| 売上総利益 | 111 | | 526 | | 634 | | 699 | |
| 売上総利益率(%) | 2.6 | | 11.7 | | 13.8 | | 14.8 | |

(注)数量、売上金額には、特注品及びサンプル品は含んでおりません。

ウッド(メタル)事業の当期見通しとその後の目標

ウッドクラブ市場におきましては、市場の成熟化に伴い、価格のデフレ化が急速に進んでいる状況であります。

このような状況下、アイアン製品同様、ローコスト生産体制を前進させ、フルチタン・4ピース製法による高性能・高品質製品を顧客ニーズに適應した価格で提供することにより、受注確保を図ってまいります。

そのために、当社グループでは海外生産拠点でありますタイ国のアイアン製造工場の近隣地に、平成15年9月にウッド(メタル)製造工場を移転新築しスタートさせ、製造・管理両面において逐次整備をしてまいりましたが、本年9月に従来本社工場で加工していたパーツ工程のシフトも完了し、これによりウッド(メタル)クラブの一貫生産体制が整ったこととなります。このことにより、次期以降にコスト低減の効果が現れ、利益体質の確立が図られるものと考えております。

以上によるウッド事業における各期の数値は、次のとおりとなります。

(単位：数量：千個、金額：百万円)

| 年度 摘要 | 16/3期 (実績) | | 17/3期 (予想) | | 18/3期 (目標) | | 19/3期 (目標) | |
|-----------|---------------|-------|---------------|-------|---------------|-------|---------------|-------|
| | 数量 | 金額 | 数量 | 金額 | 数量 | 金額 | 数量 | 金額 |
| 売上高 | 128 | 1,812 | 129 | 1,625 | 250 | 2,197 | 298 | 2,457 |
| 内国 | 115 | 1,705 | 129 | 1,625 | 239 | 2,128 | 286 | 2,385 |
| 内海 | 13 | 106 | 0 | 0 | 11 | 69 | 12 | 72 |
| 売上総利益 | 508 | | 289 | | 119 | | 218 | |
| 売上総利益率(%) | 26.9 | | 17.4 | | 5.4 | | 8.8 | |

(注)数量、売上金額には、特注品及びサンプル品は含んでおりません。

5. ステンレス事業について

ステンレス事業におきましては、ステンレス製ワイヤー製品とステンレス製極薄管（メタルスリーブ）の生産に絞込み、生産をタイ工場〔ENDO STAINLESS STEEL (THAILAND) CO., LTD〕で行っております。

この体制により生産の効率を高めコスト低減を図る一方、新分野の開拓・技術応用への挑戦により、さらなる利益体質の強化を目指してまいります。

以上によるステンレス事業における各期の数値は、次のとおりとなります。

（単位：百万円）

| 年度 | | 16/3期 （実績） | 17/3期 （予想） | 18/3期 （目標） | 19/3期 （目標） |
|-----------|----|---------------|---------------|---------------|---------------|
| 摘要 | | | | | |
| 売上高 | | 1,094 | 1,572 | 1,640 | 2,014 |
| 内訳 | 国内 | 833 | 988 | 1,290 | 1,683 |
| | 海外 | 261 | 583 | 350 | 331 |
| 売上総利益 | | 299 | 765 | 880 | 1,043 |
| 売上総利益率（%） | | 27.3 | 48.7 | 53.7 | 51.8 |

6. 自動車等鍛造部品事業について

自動車等鍛造部品事業におきましては、生産を ENDO FORGING (THAILAND) CO., LTD において行っております。タイ国内の市場拡大及び自動車生産の世界拠点として、日本の自動車メーカーの好調が見込まれ、今後ますます受注が増加すると予想されることから、製品供給力の拡大に注力を図りながら、さらなる利益体質の強化を目指してまいります。

以上による自動車等鍛造部品事業における各期の数値は、次のとおりとなります。

（単位：百万円）

| 年度 | | 16/3期 （実績） | 17/3期 （予想） | 18/3期 （目標） | 19/3期 （目標） |
|-----------|----|---------------|---------------|---------------|---------------|
| 摘要 | | | | | |
| 売上高 | | 1,511 | 2,047 | 2,518 | 3,020 |
| 内訳 | 国内 | 0 | - | - | - |
| | 海外 | 1,511 | 2,047 | 2,518 | 3,020 |
| 売上総利益 | | 361 | 614 | 712 | 926 |
| 売上総利益率（%） | | 23.9 | 30.0 | 28.3 | 30.7 |

以上

【当中期経営計画に関する注意事項】

この中期経営計画は、現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、多分に不確定な要素を含んでおります。従いまして、実際の業績は今後さまざまな要因によって記載の業績数値と異なる場合がありますことをあらかじめご承知おきください。